

役場職員アンケート・ヒアリング報告書

各課別意見表

■問1 基本理念（案）について、修正や追加があればお知らせください。

基本理念（案）

- (1) 合併後の新たなまちづくりの中核となる庁舎
- (2) 町民の安全・安心の拠点となる庁舎
- (3) 人と環境にやさしい庁舎
- (4) 町民と職員がつくるアットホームな庁舎

課別集計表

※上段：アンケート回答、下段：ヒアリング回答

総務課	・(1)「まちづくり」は「街づくり」のほうが良い気がする。 ・合併してから15年経過しているので、「合併後の」ではなく、「おいらせ町の」に改めたらどうか。
政策推進課	・(1)で、合併してから18年経過しているのに「合併後の」という言葉は不要だと思います。 ・(4)で、例にもあるとおり、「アットホーム」という表現は違和感しかないため、「親しみの持てる」という表現の方が良いと思います。
財政管財課	・記載なし
まちづくり防災課	回答なし
税務課	・アットホームな庁舎とは？ 例の意見にもあるように町民への誤解を招く恐れもあるため「親しみの持てる庁舎」にしたほうがよいと思う。
	・町産木材の活用に関する内容を入れても良いのでは。
町民課	・記載なし
	・「アットホーム」は仕事を超えての表現と感ずる。
保健こども課	・職員にとっての庁舎は仕事をする場所であり、アットホーム感が必要かどうかは庁舎建設の理念としては馴染まない。
介護福祉課	・記載なし
農林水産課	・記載なし
商工観光課	回答なし
地域整備課	・基本理念（案）の文言が直感的に分かりづらいため、再検討し、わかりやすい文言に修正した方がよい。 ・「(4) 町民と職員がつくるアットホームな庁舎」は基本理念（案）から削除し、「シンボル性の欠如と町の一体感の阻害」という課題は別の方向性からのアプローチを検討した方がよいのではないかと思います。
会計課	・(1)について、合併後18年を経過している今、「合併後の」とつけるのは不要ではないか。「新たなまちづくりの中核となる庁舎」だけでよいと思う。
議会事務局	回答なし
学務課	回答なし
社会教育・体育課	・(4)の「アットホーム」という表現によって、仕事と私事の区別がなくなるといけないので、「来たくなる庁舎」「親しみやすい庁舎」などにする。

■問2 基本方針（案）について、修正や追加があればお知らせください。

基本方針（案）

- (1) 利便性に配慮した庁舎

(2) 誰もが利用しやすい庁舎

(3) 効率的で働きやすい庁舎

(4) 開かれた議会機能を有する庁舎

(5) 情報化に対応した庁舎
- (6) 町のシンボルとなる庁舎

(7) ユニバーサルデザイン・バリアフリー対応の庁舎

(8) 経済性・耐久性を考慮した庁舎

(9) ライフサイクルコストを考慮した庁舎

(10) 防災の拠点となる庁舎

課別集計表

※上段：アンケート回答、下段：ヒアリング回答

総務課	・ (3)の働きやすいは、あくまでも職員に向けた方針になるので町民に向けた基本計画の方針であれば記述する必要はないと思う。
政策推進課	・ (2)、(7)は同じ意味合いなので、統合して「誰にもやさしいユニバーサルデザインバリアフリー対応の庁舎」としてはどうでしょうか。 ・ (4)を議会機能に限定している意図はなんでしょうか。 (5)の「情報化」は何を指していますか。庁舎機能の1つとしてデジタル化を図るというなら、(3)も含めて、「機能的で効率的な庁舎」としている方が良い気がします。 ・ (9)について、「ライフサイクル」は、「人」に対するものでしょうか。「庁舎」に対するものでしょうか。庁舎なら「ライフサイクルコスト」の方が良いと思いますし、(8)と同じ意味なので(8)は不要ではないでしょうか。
財政管財課	・ (9) ライフサイクルを「ライフサイクルコスト」に修正
まちづくり防災課	回答なし
税務課	・ 将来的なことを考えて、ライフサイクルコストや経済性・耐久性を考慮することが大事であると思う。その方針に構造的な部分で影響がでようだったら「町のシンボルとなる庁舎」は不要であると思う。 ・ 計画においてコストが重要と考えている。 現在の交流センターは修繕が多く維持管理の面で課題を感じている。 (6)の内容については再考するべき。
町民課	・ 6.基本方針(8)、(9)に関連してですが、SDGsや地球環境への配慮から「自然エネルギーの有効活用」や「環境に配慮」等の言葉を入れなくてもよいでしょうか。
保健こども課	・ 庁舎は事務を行う場所であり、事業費を抑えるためにも華美な町のシンボリックになる庁舎は不要。 ・ 「基本理念」と「基本方針」をどのように使い分けているのかご教示ください。
介護福祉課	・ 記載なし ・ 内容の重複について整理するべき。
農林水産課	・ 記載なし
商工観光課	回答なし

地域整備課	・ 6基本方針がよく練られてないため、7コンセプトの方向性がよくわからない。方向性のある程度絞ったほうが良い。 ・ 「(3) 効率的で働きやすい庁舎」と「(5) 情報化に対応した庁舎」は直感的に分かりづらいため、再構成した方がよい。「(3) 効率的で働きやすい庁舎」は半数の分野が情報化であると思うし、「(5) 情報化に対応した庁舎」は職員のためだけではなく、来庁者への分野も含まれていると思うため。 ・ 「(8) 経済性・耐久性を考慮した庁舎」「(9) ライフサイクルを考慮した庁舎」は共存できないと考えられる。また、設計段階で経済性を考慮することが前提条件であるため、敢えて謳う必要がないのではと感じる。また、考慮とはどの方向性での考慮か付け加えたほうがよい。 ・ 「(10) 防災の拠点となる庁舎」について、庁舎は地域防災計画上の防災拠点となることから、わざわざ謳う必要がないのではと感じた。また、地域防災計画上の防災拠点という意味合い以上の付加価値をつける予定であるのであれば、関係課との調整や折衝はどの程進んでいるのか気になった。（少なくとも、関係課の一つである当課とこの関係について事前相談があった記憶がなかったため。） ・ 「(1) 利便性に配慮した庁舎」、「(2) 誰もが利用しやすい庁舎」は、「(7) ユニバーサルデザイン・バリアフリー対応の庁舎」と統合できるのではないか。
会計課	・ (6)について、「自由の女神像」が「町のシンボル」として、一般的に認識されていることから、あらためて庁舎をシンボルとする必要はないと思う。
議会事務局	回答なし
学務課	回答なし
社会教育・体育課	・ (2) 誰もが利用しやすい庁舎と(7) ユニバーサルデザイン・バリアフリー対応の庁舎は類似していると感じます。

■問3 新庁舎の機能として、事務室や倉庫の他に必要な場所があればお知らせください。

課別集計表

※上段：アンケート回答、下段：ヒアリング回答

総務課	・現在の本庁舎詰所のように1年以内の利用を目的とした物品の仮置場用の倉庫。 ・待ち合わせの場所として使えるような、町民のための休憩スペース ・現状運転手控室を物品の一時保管場所としている。 車庫内に計画したい。広さは現本庁舎の1/4程度。
政策推進課	・シャワー（有料でも） ・大型スクリーン付き会議室 ・キッズスペース ・オンラインによる会議や研修に使用できる個室パソコンルーム ・町民交流活動やイベント開催に使用できる多目的ホールや会議スペース（中央公民館代替）
財政管財課	・セキュリティ対策として、立入禁止ゾーンがわかるデザイン、防犯カメラの設置、閉庁時の安全面の確保(個人情報取り扱い部署にはシャッター設置など)が求められると思います。 ・職員以外が事務室内に入らないよう、カウンターにスイングドアの設置 ・電子化の時代なので、パソコンやタブレットなどの使用を前提としたコンセント付テーブル設置してはどうか ・電気やケーブルの配線がごちゃごちゃしないようにしてほしい ・簡単な打合せ、営業案内、来客等の対応ができるように、各階に仕切りがあるフリースペースを設けてほしいです。 ・WEB会議や研修が主流になってくると思うので、個人ブースもあればいいです（1人のために会議室を専用するのは非効率なため）。 ・ある程度の職員が入れる広い部屋があったほうが良い（仕事始めとか退職者送別、町長訓示など） ・各階に多目的トイレも必要だと思います。 ・1階にコミュニティひろば的なスペースを設ける（議会中継やライブカメラ（津波避難カメラ）を映すモニターの設置、寄贈された絵画等の展示スペースにしてもいいと思います）。 ・職員が開会中の議会を聞ける場所が欲しい（議場前だと議論内容が聞こえず、後ろの通路は人が多いと息苦しい） ・トイレの位置：プライバシー配慮から、男女のトイレ設置は離れた方がいいです。 ・ATMの機械を設置してほしい ・委託業者に、民間オフィスの事例も調べてもらえないか
まちづくり防災課	回答なし

税務課	・ 永年保存や10年保存の書類を適切に保存できるだけの書庫スペース ※永年保存文書を温度・湿度等の環境の悪いプレハブ倉庫で保管することは不適切と思う。 ※屋外プレハブ倉庫スペースを庁舎内に設けることで事務の効率化が図られる。 ・ プライバシーに配慮した相談窓口・相談室 ※現状ではどの課も相談スペースが狭いか共用部分で対応しているため、プライバシーに配慮されていない。（悪い意味でオープンスペースとなっている） ・ イベントや住民税申告会場として利用できるよう広い会議室・講堂・催事スペース ・ 作業等において、長期間に渡って会議室を占有する場合にも対応できる会議室の数の確保が必要。
町民課	・ 現状プライバシーに配慮した相談スペースが少ない。 ・ 会議室や作業スペースが足りていないと感じている。 ・ 2庁が集約され利用者が多くなることを想定した計画としてほしい。
	・ 職員談話室 （理由：一日中自分のデスクで作業をしている職員もあり、席を立つのは昼休憩のみというような状況も見受けられます。業務上の会話のみ簡便に済ませて、黙々とPC作業をしている様では徐々に効率も落ちてしまうと考えます。席を離れ、町民の目がないところで少しの時間一息ついたり、他職員と会話できたりする場所があれば、リフレッシュしながら業務にあたることができるのではないかと思います。） ・ 区切られた仮眠スペースのある休憩室 （理由：緊急時でも普段でも区切られたスペースで休憩をとることができれば、職員の心身の健康や仕事の効率への効果が期待できると考えます。現に、車で休憩している人も多いと思うので。） ・ 広めの待合スペース（飲食可） （理由：バス待ち等で長時間滞在する方の待合スペースが不足しています。お客様にとっても待ち時間が苦痛とならず、待たれる職員にとっても負担とならないスペースがあればよいと思います。イオン隣接のため機能分化させる方法もありますが、高齢者への配慮等について協議し、整理していただければ幸いです。）
	・ 町民の目が届かないリフレッシュスペース ・ 待合等、長期滞在の利用者のスペースが現状狭い。 ・ 役場内に飲食関係があれば（経営の観点やイオンとの調整）

保健こども課

- ・現在の庁舎内の会議室は、庁内向けの会議室利用を目的として設計されているが、1階に設置することにより庁舎内・外の利活用が可能となり、有効活用が広がる。これにより、ユニバーサルデザイン・バリアフリーを意識した配置が可能となる。
- ・例えば、庁舎執務室の隣にロビーを挟んで、多目的ホール、多目的ルーム（会議室・研修室・相談室等）、授乳室、調理室又は給湯室、トイレを設置する。1階に設けることにより、妊婦や高齢者等の移動負担軽減が図られサービスの向上につながる。

【庁舎⇒ロビー⇒多目的ホールを連結し、設置することのメリット】

- ①休日は庁舎を閉鎖し、執務室のパソコンや個人情報等の防犯管理を徹底することが可能となる。
- ②各施設間の移動、事前準備、後片付け等、現在は、その都度、公用車での運搬の積み下ろし等で労力を要しているが、その軽減が図られる。結果として、各種事業やイベントが効率的に実施される。
- ③また、それらに係る所要時間短縮、及び移動時間の削減により、時間外勤務労働の削減につながる。
- ④雨の日や雪の日等の天候に左右されずに、準備が容易となる。心理的不安の軽減。
- ⑤ロビーに、テーブルや椅子を置き、町民が気軽に待ち合わせ場所（おいらバス含む）として、また、子どもたちの宿題や勉強場所（場所を変えると気分転換になる）や、お昼休みの売店など、おいらせ町内の小売店舗の維持・活性化に寄与。

【保健こども課の使用例】

- ・ひよこママサロン、3～4か月児健康診査、1歳6か月健康診査、3歳児健康診査、すくすく☀にじいろ相談（健診事後相談）、がん検診、集団健診、健康教育、食改善養成講座、栄養改善事業、健康増進事業等、毎月実施のものや毎年実施のものなど当課だけでも相当数に及んでいる。

【他課の使用例】

- ・その他、長期間にわたる選挙事務や申告事務も1階に配置することにより、町民への利便性が向上する。
- ・また、附属機関の会議や、その他の会議、一時避難場所等や、また、庁舎を核とした賑わいを創出する様々なイベントにも活用可能となり、前述した職員の負担軽減が図られることにより、時間外勤務の削減も見込まれる。

保健こども課	【その他】 ・ 昼当番や健診実施日等、通常の昼休憩時間以外に利用できる職員休憩所 ・ 事務服から作業服へ着替えることができる更衣室 ・ 机は、全ての職員へ両袖机（A4が4つの引き出し）。（現在の机はパソコンが無い時代の机で、部署によっては、基幹系のパソコンも設置し、書類を広げての作業に限界がある。（予算が厳しいと思うので、現在の机に脇机を。今後、購入する際には両袖机へ） ・ 十分な書庫スペース ・ 当町には、子育て施設（三沢市「そらいえ」や弘前市「ヒロロ」のような）がないため、気軽に子育て世代が屋内で遊べるエリアがあると良い。アンケートにもよく要望として記載あり。「こども家庭センター」内に設けられないか。 ・ 多目的ホールは、複合的に同時開催可能なように目的や参集者数に合わせ分割して使えるものが良い（八戸市保健センター1階多目的ホールをイメージ） ・ プライバシーが守られるような相談室の複数確保。 ・ 将来的には、隣接の構想がある病院と廊下などでつながるような構造が良いと思う。災害時や感染症蔓延時の対応、集団予防接種への対応等がしやすいと思う。 ・ 子ども、大人の健診、相談等に対応できる部屋数やスペースを確保してほしい。 ・ 子どもや障害者の方等の利用を考えると、やけどやケガ防止のため、暖房器具は下部ではなく上部（エアコン）が良いと思う。感染対策の空調も入れてほしい。 ・ 天候が悪い時にデマンドバスなどを待つ人が寒くないような広めの風除室の設置や広めのひさしの設置があると良い
介護福祉課	・ 申告時など、会議室が足りなくなる。そういった意味で、臨機黄変に使用できるフリースペースがあるのがよいと思われる。課内にフリースペースがあると助かる。（会議室使用するまでもない打合せもよくあるため） ・ プライバシーを確保できる個別相談スペースを複数確保すべき。 ・ とにかく収納スペースが必要。事業課は物品が多いので。 ・ 防災機能を持った庁舎にすべき。内容として、平時は、会議や催し物ができるスペースとして活用し、災害時は防災活用へ ・ wifi設置して欲しい。調べ物するとき、自分のスマホを活用することが多いため。緊急時も自分のスマホを使うと思う。 ・ 女子トイレの数を多くして欲しい。様式トイレを増やして。和式には手すりを付けて。（おいらせ病院外来トイレのように） ・ 健診ができるスペースも検討して欲しい。 ・ エレベーターは少し広いものを ・ 包括支援センターと介護福祉課を離さないで欲しい。南部町の保健センターのように、病院とつながっていると便利だと思う。 ・ 専門職と執務室内で打合せが出来るようにしてほしい。 ・ 災害対策室を計画すべき。 ・ WCは全て洋式としたい。また、来庁者は女性の割合が高く、配慮してほしい。 ・ エレベーターを現状より広いものとしてほしい。
農林水産課	・ 職員の休憩室、仮眠室 ・ 組合室 ・ 更衣室 ・ 組合室は2名の執務となる。現本庁舎の1/4程度のスペースとしたい。

商工観光課	回答なし
	・シャワー室 ・外部委託での運営で食堂やサロン等を計画してはどうか。 ・組合室 ・災害対策室は大規模災害時に国から40人程度の来庁を想定し町長室と近接したい。 ・通信関係設備はまちづくり防災課に近接させてはどうか。 ・災害時の動線を考慮した計画としたい。
地域整備課	・地域整備課専用の車庫兼倉庫（道路維持車両の騒音を考慮し別棟が望ましい） （1）車庫については、道路維持車両7台、公用車3台、歩道除雪機 台、各車両タイヤ、アタッチメント、部品類を格納するスペースが必要 （2）倉庫については、道路補修材、凍結防止剤、バリケードやカラーコーンなどの保安施設、チェーンソーやスコップなどの道路維持作業用器具類、道路補修材の空袋などの仮置き場所などのスペースが必要 （3）運転手2名分の控室、道路維持作業打合せスペース、冬期間の除雪作業用の待機部屋兼仮眠室 ・道路維持車両の洗車スペース ・側溝蓋など土木資材置き場スペース ・10名程度まで利用可能な打合せスペースまたは小会議室 ・プライバシーに配慮した相談スペース ・書庫 ・事務室内に図面などの設計図書や完成図書を広げられる共用のスペース ・窓口に都市計画図などの図面を広げられる広さのカウンター
	・倉庫計画は地域整備課専用で計画してほしい。 - 特殊車両等での騒音を考慮してほしい。
会計課	・自販機を設置した職員用休憩室
議会事務局	回答なし
	・現状の室で計画してほしい。
学務課	回答なし
	・現状会議室が足りていない。利用状況を確認して計画してほしい。 ・オンライン会議に対応できる室が欲しい。 ・公民館の利用が出来なくなることを踏まえた計画とするべき。
社会教育・体育課	・会議室など町民が集まって活動できる場所を作ればいいと思いますが、利用料とかの設定が必要になり、大変でしょうか？

■問4 配置計画では、イオンモール下田西側の南側敷地に役場庁舎、北側敷地に病院の建設を予定しています。今後、イオンモール下田や病院と連携してまちづくりを進めるにあたり、どのような連携が考えられるかお知らせください。

課別集計表

※上段：アンケート回答、下段：ヒアリング回答

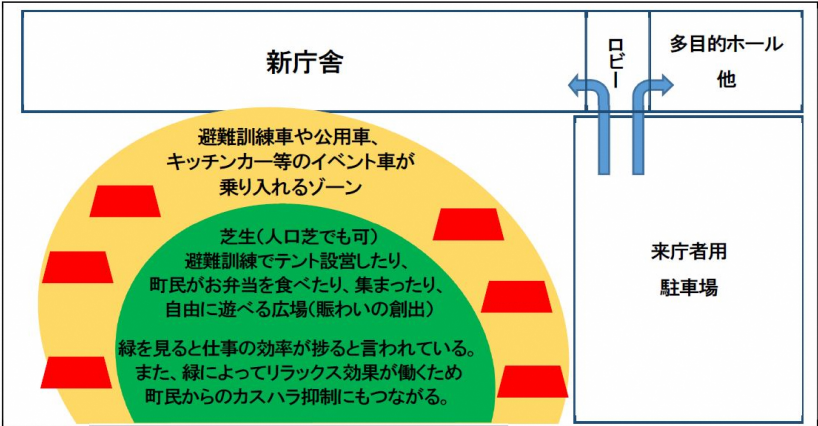
総務課	・イオンモールや食品館前のスペースで町のイベントを開催する。 ・イベント告知もイオンと協力して行う。
政策推進課	・イオンモール下田敷地内への公共交通ターミナルの設置 ・災害時の避難所設置、保健医療提供、生活物資供給に関する連携 ・車などに障害されずアクセスできる3施設間の連絡通路の設置
財政管財課	・ドアtoドアで移動できる公共交通（玄関前にバス停を設ける、病院との連絡通路）
まちづくり防災課	回答なし
税務課	・公民館的な機能も備えた複合施設とすれば、関係機関と連携したイベント等でも活用しやすいと思う。（公民館部分の指定管理者選定、既存施設との統廃合が課題か？） ・災害時の対応（避難所、物資調達等）やイベントの連携。
	・災害時のイオンを含めた連携について検討するべき。
町民課	・イオンモール、役場庁舎、病院、それぞれの場所へアクセスのしやすさ利便性を考えた配置なのであれば、人や車の往来も今以上の激しさが予想されます。老若男女、誰でも安全にそれぞれの場所へアクセスできるような工夫が必要かと思います。
	・利用者の各施設間の移動には安全性の確保が重要と考える。 ・入院に必要な物品をイオンで購入できるのでアクセスが良くなるよう計画するべき。
保健こども課	・保健こども課がイオンや病院で何か行事を行うというのは現時点では想定していません。（それに係る費用や場所がはっきりしないため） ・病院と庁舎の中間（できれば繋がっていれば）に多目的ホールがあれば、災害時、臨時入院施設としたり、入院手前の医療的見守りが必要な方の避難先や福祉避難所としての機能が期待できる。医師や保健師の滞在や巡回が図られやすいのではないかな。 また、通常時の健診会場として活用する際、町立病院の医師派遣が容易となる（南部町の健診会場のように）。現状のタクシー送迎不要。
介護福祉課	・（難しいと思うが）新たな交通インフラとして、主要公共施設や病院大型SC等を結ぶ、自走式ロープウェイ (Zip Infrastructure) を周辺自治体と協同で設置もある。（秦野市、豊見城市、南相馬市が民間企業と連携して進めている。）
農林水産課	・記載なし
商工観光課	回答なし
地域整備課	・そもそも論であり申し訳ないが、庁舎の建設と分けて考えた方がよいのでは。より上位のプランで包括的に検討すべき事項であると思う。
	・道路の補修も計画で見込んでほしい。
会計課	・入院に必要な物品や子育て、介護、防災等に必要な商品の品揃えを増やしてもらう。 ・役場庁舎・病院・商業施設だけではなく、居住施設（住宅街）も入れたまちづくりを進めることも必要だと思う。
議会事務局	回答なし
学務課	回答なし
	・交通量が増えることを考慮するべき。
社会教育・体育課	・イオンがいつまでここにいいのか、にもよりますが、物資提供など、災害時の連携は必要と思います。

問5 その他ご意見・ご要望

課別集計表

※上段：アンケート回答、下段：ヒアリング回答

総務課	・ 記載なし
政策推進課	・ 記載なし
	・ 文書管理も含め、ネットワーク関係の検討を早急に進めたい。
財政管財課	・ 基本理念について、公共施設マネジメントにおける考え方の一つですが、予防保全により長寿命化を図りながら100年近くは施設を使用することが想定されます。その過程で必ず大規模改修により、その時の時代に合わせたリフォームが施工されますが、その際に、統合庁舎建設時の職員たちが将来を想定し、よく考えて整備したんだと思われる庁舎にしなければならないと思います。 ・ 天井板が無い建物がある。見た目は殺風景だが故障したときは直しやすい。電気配線、水道管や雨どいなど露出していた方が修繕・改修工事が楽だと思う。
	・ 時代に合ったオフィスにしてほしい。 ・ エリア全体としての庁舎のあり方を検討してほしい。
まちづくり防災課	回答なし ・ 計画を進めて行く中で各関係課・団体・機関との調整は必須である。 ・ 全体像を明確にして共有していくべき。
税務課	・ 各課窓口や入口へのシャッターの設置、主要箇所への監視カメラ設置（セキュリティ確保のため） ※現状では、休日・時間外の窓口開設などをした際に、来庁者が庁舎内事務室へも容易に侵入できてしまいます。
	・ 防災拠点となるので緊防債の活用を検討してみてもどうか。 ・ 災害時の集合場所として防災広場の計画は必須だと思う。
町民課	・ 会議スペースが少ない。 以前は公民館などを利用できたが。 ・ 外庭にビオトープのようなものはどうでしょうか。 （全体的に狭い気がするのなるべく広く見せるようにする工夫として。）
	・ 町民広場等、外部の町民サービス機能がよかった方が良い。
保健こども課	・ 過去に各課へ照会している調査を含め、今回の結果についても公開してほしい。 ・ 町民による外部組織（附属機関）の設置は予定しないのか。 ・ 新庁舎前にイベント広場を設置して、避難訓練の場や一時避難所として利用。また、キッチンカー等（使用料徴収）を呼び、いつでも賑わいを創出できる空間があれば良いと思う。



介護福祉課	・八戸別館のように。 ・床をカーペットにして欲しい。タイルは足が寒い。 ・プロジェクターやスクリーンが備わった会議室があれば助かる。 (もしくは、モニターが設置してある)
農林水産課	・森林譲与税を活用し、県産材の使用を検討していただきたいです。使用する部分は、建物の一部でも構わないとのこと。県農林水産部林業振興課では、来年度、当町に県産材使用推進のお願いのため、来庁したいとの報告を受けています。木材を使用した、あたたかい感じの建物になればと思います。
	・県産材の活用を考慮してほしい。 県より600～700万程度の補助金の案内もあった。
商工観光課	回答なし
	・外構計画は除雪がしやすいようにしてほしい。 ・au敷地は以前の大雨で冠水していたことがある。敷地進入口は複数設けるべき。
地域整備課	・平成25年庁舎整備検討報告書を軸に、コンセプトをはじめとした整備の指針を検討すると伺った。今回改めて当該報告書を確認させていただいたところ、平成25年当時と令和5年の現在では状況が変化している箇所が散見された。そのため、改めてコンセプト等の整備の方向性を再検討し、令和5年度現在にアップデートしてはどうかと感じた。 ・エリア開発の面から考えると、中平下長根山1-1168小野宅も含めて用地買収することは、総合的にメリットがあるのではと感じた。 ・「4.新庁舎建設事業全体スケジュール」について、「事業認定・用地買収」から1年ずつ事業スケジュールが延伸するのではと感じた。 ・庁舎の建設が先行しているため、エリア開発プロジェクトと庁舎建設プロジェクトが混合している印象がある。来年度4月から、政策推進課でエリア開発プロジェクトについてチームが立ち上がるとのことなので、来年度に向けて課題を整理したほうがよいのではと感じた。
会計課	・指定金融機関の派出スペースは設けるのでしょうか。また新庁舎周辺には金融機関がないことから、業務にある程度支障が生ずるのではないかと不安を感じる。 ・また会計課については、現金・小切手・通帳等の管理上、他課とは区切り、市民の利便性のため、庁舎玄関付近に設置することを希望します。また消耗品等の物品庫は、物品の管理のため、会計課室内に設置することを希望します。
	・現状どちらの庁舎も指定金融機関に近いが、新庁舎でも近くに計画してほしい。
議会事務局	回答なし
	・議会関係室は議会が無い時期は各課で利用する。
学務課	回答なし
社会教育・体育課	・検討委員を選出するときは、実際に新庁舎で働くことになる若手職員を多くして検討するのが良いと思います。

職員意見集計表

■問 1. 基本理念（案）について

基本理念（案）全体について	
文言修正案	・ 分かりやすい文言に再検討（地域整備課）
検討方針	・ 長寿命化を図り、将来の改修も考慮した庁舎とすべき（財政管財課） ・ 現状に合った内容←平成25年より状況が変化している（地域整備課）

(1) 合併後の新たなまちづくりの中核となる庁舎	
文言修正案	・ 「まちづくり」→「街づくり」（総務課） ・ 「合併後の」→「おいらせ町の」（総務課） →削除（政策推進課・会計課）

(2) 町民の安全・安心の拠点となる庁舎	
指摘事項なし	

(3) 人と環境にやさしい庁舎	
指摘事項なし	

(4) 町民と職員がつくるアットホームな庁舎	
「アットホーム」について	・ 「アットホームな」→「親しみの持てる」（政策推進課・税務課） ・ 庁舎は仕事をする場←アットホーム感は庁舎理念に適さない（保健こども課） ・ 「シンボル性の欠如と町の一体感の阻害」という課題 ↑方向性を変えてアプローチを検討した方が良いのでは（地域整備課） ・ 仕事と私事の区別がなくなる ↑「来たくなる庁舎」「親しみやすい庁舎」（社会教育・体育課）

■問2. 基本方針（案）について

基本方針（案）全体について	
内容の重複	・(2)と(7)は統合（社会教育・体育課・介護福祉課） ↑「誰にもやさしいユニバーサルデザイン・バリアフリー対応の庁舎」（政策推進課） ・(3)と(5)は統合←「機能的で効率的な庁舎」（政策推進課・地域整備課） ・(1)と(2)は(7)と統合できるのでは（地域整備課） ・(8)と(9)は重複←(8)を削除（政策推進課）
内容の相違	・(8)と(9)は共存できない←敢えて記載しなくても良いのでは（地域整備課）
方針の立ち位置	・「基本理念」と「基本方針」の使い分けはどうなっているのか（保健こども課）
内容の方向性	・方向性を絞っていかなければコンセプトの方向性がよく分からなくなる（地域整備課） ・(8)(9)に「自然エネルギーの有効活用」「環境に配慮」等の文言を追加しては ↑SDGsや地球環境への配慮（町民課）
(1) 利便性に配慮した庁舎	
指摘事項なし	
(2) 誰もが利用しやすい庁舎	
指摘事項なし	
(3) 効率的で働きやすい庁舎	
内容の必要性 文言の分かりやすさ	・町民に向けた基本方針に職員に向けた記述は必要ない（総務課） ・直感的に分かりづらい
(4) 開かれた議会機能を有する庁舎	
内容の適用範囲	・議会機能に限定している意図は何か（政策推進課）
(5) 情報化に対応した庁舎	
文言の分かりやすさ	・直感的に分かりづらい
(6) 町のシンボルとなる庁舎	
内容の必要性	・(8)(9)の内容に影響が出るのであれば不要（税務課） ・庁舎は事務を行う場所←華美な庁舎は不要（保健こども課） ・すでに「自由の女神像」が町のシンボルとして認識されている（会計課）
(7) ユニバーサルデザイン・バリアフリー対応の庁舎	
指摘事項なし	
(8) 経済性・耐久性を考慮した庁舎	
文言の分かりやすさ	・考慮する方向性が示されていない。
(9) ライフサイクルコストを考慮した庁舎	
文言の分かりやすさ	・考慮する方向性が示されていない。
(10) 防災の拠点となる庁舎	
内容の必要性	・防災計画上すでに定められている（地域整備課） ・関係課との調整や折衝が必要となる（地域整備課）

■問3. 新庁舎の機能について

執務エリアについて	
倉庫・書庫・収納関係	・永久、10年保存書庫←適切な温度・湿度管理（税務課） ・屋外プレハブ倉庫←効率的な業務（税務課） ・書庫←十分なスペース（保健こども課・介護福祉課・地域整備課）
会議・打合せ・来客関係	・会議室←大型スクリーンやモニター付（政策推進課・介護福祉課） ←大人数利用：仕事始め・退職者送別・町長訓示（財政管財課） ←10名程度での利用（地域整備課） ←住民税申告会場等での利用（税務課） ←長期的に占有できる数（税務課） ←1階にも設置：バリアフリー配慮・内外利活用（保健こども課） ←現在の利用状況を確認して必要な数を計画（学務課） ←オンライン会議対応の室（政策推進課・学務課） ←2庁が集約され利用が増えることを想定して計画（税務課） ・各階にフリースペース←簡易打合せ・営業案内・来客対応（財政管財課・介護福祉課） ←複数のスペース確保（町民課） ・災害対策室（介護福祉課） ↑大規模災害時の国からの40人程度の来庁を想定した規模（商工観光課） ↑町長室と近接させたい（商工観光課）
執務室関係	・個室PCルーム←WEB会議や研修での利用（政策推進課・財政管財課） ←中央公民館代替（政策推進課） ・机←コンセント付で電子化に対応（財政管財課） ←配線の整理（財政管財課） ←書類を広げての作業：脇机や両袖机（保健こども課・地域整備課） ・カウンター←都市計画図等を広げられるサイズ（地域整備課） ・指定金融機関の派出スペース←計画地から金融機関が遠い（会計課） ・執務室内の打合せスペース（介護福祉課）
議場関係	・職員の議会視聴スペース（財政管財課）
	・現本庁舎の室を新庁舎でも計画（議会事務局）
	・議会期間中以外は他課で空室を利用（議会事務局）
休憩・更衣室関係	・休憩室←昼当番・検診等、昼時間以外でも職員が利用できる室（保健こども課） ←自販機の設置（会計課） ←町民の目が届かないように・区切られた仮眠スペース（町民課） ・職員談話室（町民課） ・更衣室←事務服から作業服へ（保健こども課） ←（農林水産課） ・仮眠室（農林水産課） ・組合室（商工観光課） ←2名の執務スペース：現本庁舎町議室の1/4程度（農林水産課）
車庫棟関係	・現本庁舎のような物品の仮置用倉庫を車庫内に計画（総務課） ・地域整備課専用車庫←1.道路維持車両の騒音 2.道路維持車両7台・公用車3台・歩道除雪機・タイヤ等の収納 3.倉庫も道路整備関係器具等を収納 4.運転手控室・打合せスペース・待機兼仮眠室（地域整備課） ・洗車スペース（地域整備課） ・土木資材置き場（地域整備課）

町民エリアについて	
ホール・集会関係	・ 町民ホール←待ち合わせ場所等（総務課） ← 議会中継・ライブカメラ・津波避難カメラ等モニター（財政管財課） ← 展示スペース：寄贈絵画等（財政管財課） ← 住民税申告会場等での利用（税務課・保健こども課） ← 各種検診や事業での利用（保健こども課・介護福祉課） ← 一時避難場所となる（保健こども課・介護福祉課） ← 附属機関等の会議やイベント、業務効率化（保健こども課・介護福祉課） ← 町民が集まって活動できる場所：利用料等の懸念（社会教育・体育課） ← 可動間仕切りの設置（保健こども課） ← 広い待合スペース（町民課）
町民サービス関係	・ シャワー室←有料でも（政策推進課・商工観光課） ・ キッズスペース（政策推進課） ← 屋内での子育て世代利用（保健こども課） ・ 各階に多目的WC（財政管財課） ・ ATM（財政管財課） ・ 相談窓口・相談室←プライバシーに配慮（税務課・地域整備課） ← 複数室設置：検診にも対応（保健こども課・介護福祉課） ・ 「こども家庭センター」の設置（保健こども課） ・ 庁舎内に飲食関係機能（町民課・商工観光課） ・ バス待合の設置（保健こども課・町民課）

ゾーニングについて	
セキュリティ関係	・ 立入禁止ゾーンを明確に（財政管財課） ・ 防犯カメラ（財政管財課・税務課） ・ 各課入口や窓口での管理シャッター（税務課） ・ 閉庁時警備←管理シャッター等（財政管財課）
各室の繋がり	・ 1階執務室に隣接したホール・多目的室・授乳室・調理給湯室・WC（保健こども課） ・ 会計課は独立したスペースで課内に物品庫、ロビーの近くに（会計課） ・ 災害時の動線を考慮した計画（商工観光課）
WC関係	・ 男女WCを離す←プライバシー配慮（財政管財課） ・ 女子WCの数を増やす←洋式（介護福祉課） ・ 全て洋式に（介護福祉課） ・ 現状より広く←来庁者増、女性の割合が高い（介護福祉課）

その他について	
先進事例関係	・ 民間オフィス事例を調べたい（財政管財課）
外部機関	・ 外部機関の設置←附属機関（保健こども課）
設備関係	・ 空調機器←天井面に設置：やけどけが防止（保健こども課） ← 感染症対策機器（保健こども課） ・ Wi-Fi設置←緊急時対応（介護福祉課） ・ ネットワーク関係の調整を早急に行いたい（政策推進課） ・ EV←現状より広く（介護福祉課）
庁舎仕様関係	・ 修繕・改修工事の想定←電気配線や水道管、雨どい等（財政管財課） ・ 床をタイルカーペット←冬場の寒さ（介護福祉課） ・ 県産材の利用の検討（農林水産課） ・ 時代に合ったオフィスに（財政管財課）

■問4. 配置計画について

3施設の連携について

交通関係	・公共交通ターミナル←イオン敷地内へ（政策推進課） ←ドアtoドアで移動できる（財政管財課） ・連絡通路←車両等に阻害されない3施設間の通路（政策推進課） ・各施設への安全な経路整備←交通量増が想定される（町民課） ←入院時の物品購入等でイオンを活用できる（町民課） ・新たな交通インフラの整備←自走式ロープウェイ等（介護福祉課）
防災関係	・災害時の避難所、保健医療提供、生活物資供給（政策推進課・税務課・社会教育・体育課）
町民サービス関係	・イベント等←現状想定はない：費用・場所が不明確なため（保健こども課）

庁舎⇄病院の連携について

整備する機能	・連絡通路←ドアtoドアで移動（財政管財課） ←災害・感染対応や集団予防接種（保健こども課） ←包括支援センターとの連携（介護福祉課） ・中間に多目的ホール←災害時の臨時入院施設や検診会場（保健こども課）
--------	---

庁舎⇄イオンの連携について

町民サービス関係	・町のイベント←イオンホールや食品館前を活用（総務課） ←告知もイオンと協力する（総務課） ・入院、子育て、介護、防災等に関する商品の充実（会計課）
----------	---

庁舎敷地の機能について

町民サービス関係	・公民館機能←庁舎との複合施設：関係機関と連携したイベント等（税務課） ・ピオトープ←広く見せる（町民課） ・広場←イベント：キッチンカーや避難訓練、一時避難場所：賑わい創出（保健こども課） ←防災広場の計画は必須（税務課） ←町民広場等、外部での町民サービス（町民課） ・車庫配置←特殊車両等の騒音に配慮した計画（地域整備課） ・指定金融機関を近接させたい（会計課）
----------	--

その他について

計画関係	・庁舎の建設とは分けて考えるべき←より上位のプランで包括的に（地域整備課） ・3施設に居住施設：住宅街も考慮した計画とするべき（会計課） ・エリア全体としての庁舎のあり方を検討するべき（財政管財課）
交通関係	・本計画で周辺道路の補修も見込みたい（地域整備課） ↑交通量増を考慮した計画（学務課）
外構関係	・除雪しやすい計画（商工観光課） ・複数の敷地進入口（商工観光課）

■問5. その他について

計画の進め方	・ 検討結果を公表←過去の調査も含め（保健こども課） ・ 庁舎建設プロジェクトとエリア開発プロジェクトが混同している（地域整備課） ・ 各関係課、団体、機関等との調整し共有すべき（まちづくり防災課）
事業計画関係	・ 中平下長根山1-1168小野宅も含めた用地買収にメリットを感じる（地域整備課） ・ 「事業認定・用地買収」で現状のスケジュールから1年延びる可能性（地域整備課） ・ 検討委員の選出は若手職員を多くすべき（社会教育・体育課） ・ 防災拠点←緊防債の活用を検討しては（税務課）